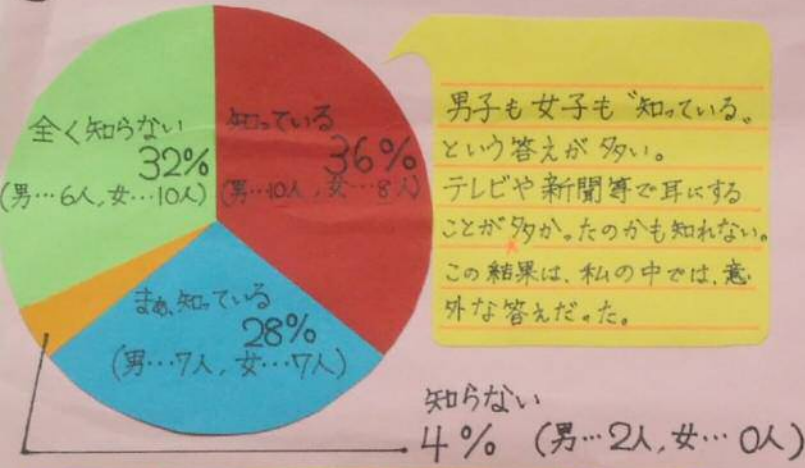


集団的自衛権について考えよう!

? 集団的自衛権、何?

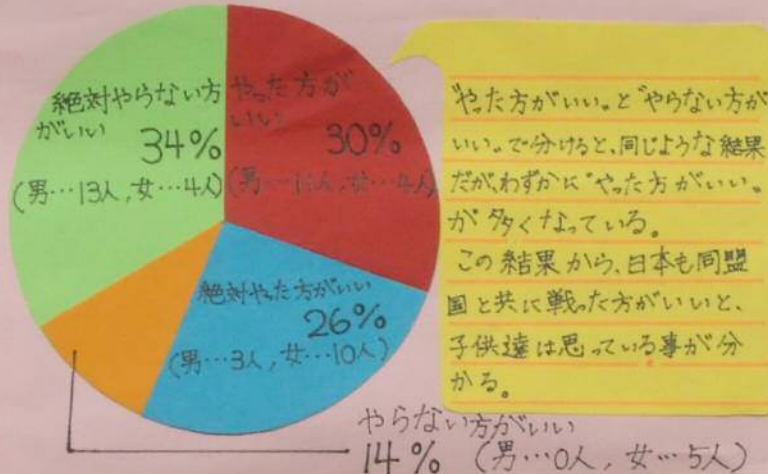
互いに助け合うグループを作り、その仲間が他国から攻撃された時、自国が攻撃されたと同じに考え、仲間の国と一緒に、攻撃してきた国と戦う権利の事です。

① あなたは集団的自衛権を知っていますか?



男子も女子も「知っている」という答えが多い。テレビや新聞等で耳にすることが多かた。たのたも知れない。この結果は、私の中では、意外な答えだ。

② 集団的自衛権をやた方がいいですか?



やた方がいい。とやらない方がいい。で分けると、同じような結果だがわずかに「やた方がいい。」が多くなっている。この結果から、日本も同盟国と共に戦った方がいいと、子供達は思っている事が分かる。

やた方がいいと思う人の考え

- ・国を守るため
 - (男 9人)
 - (女 9人)
- ・世界が平和に保たれると思う。
 - (男 4人)
 - (女 5人)

やらない方がいいと思う人の考え

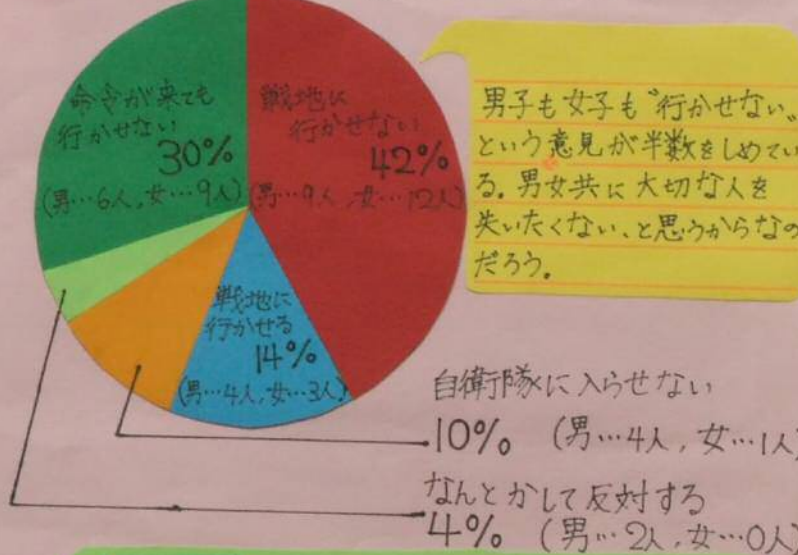
- ・自分の命がなくなるのが怖い
 - (男 2人) ●●●● (女 3人)
- ・死者が多く出るから
 - (男 3人) ●●●●●● (女 4人)
- ・むだな戦争をしない方がいいから
 - (男 6人) ●●●●●● (女 4人)

③ 国の命令で銃で人をうてますか?



男子も女子も、銃で人をうつというのは、恐くてうてないという意見が多かた。集団的自衛権はやた方がいいと思うが、銃はうてないというのは、「やらない方がいい」という事なのだろうか。

④ 大切な人が、戦地に行かされそうです。あなたはどうしますか?



男子も女子も「行かせない」という意見が半数をしめている。男女共に大切な人を失いたくない、と思うからだろう。

結果

戦争をする事は、非現実的で他国で起こった戦争に、自分たちが「行かされる」ことがピンとこないのか、「やた方がいい」という意見が多かたが、「銃はうてない」「戦地には行かせない」等、相反する結果となっている。

まとめ

日本が他国に攻撃された場合、助け合える国がいてくれるのは心強いとは思いますが、仲間の国が攻撃された時に、一緒に戦うとなると、少し考え方が変わってくる。実際に自分が銃をうたないといけないかは分からないが、一度戦争が起ってしまうと、多くの国の人々を悲しむこととなるのではないだろうか。